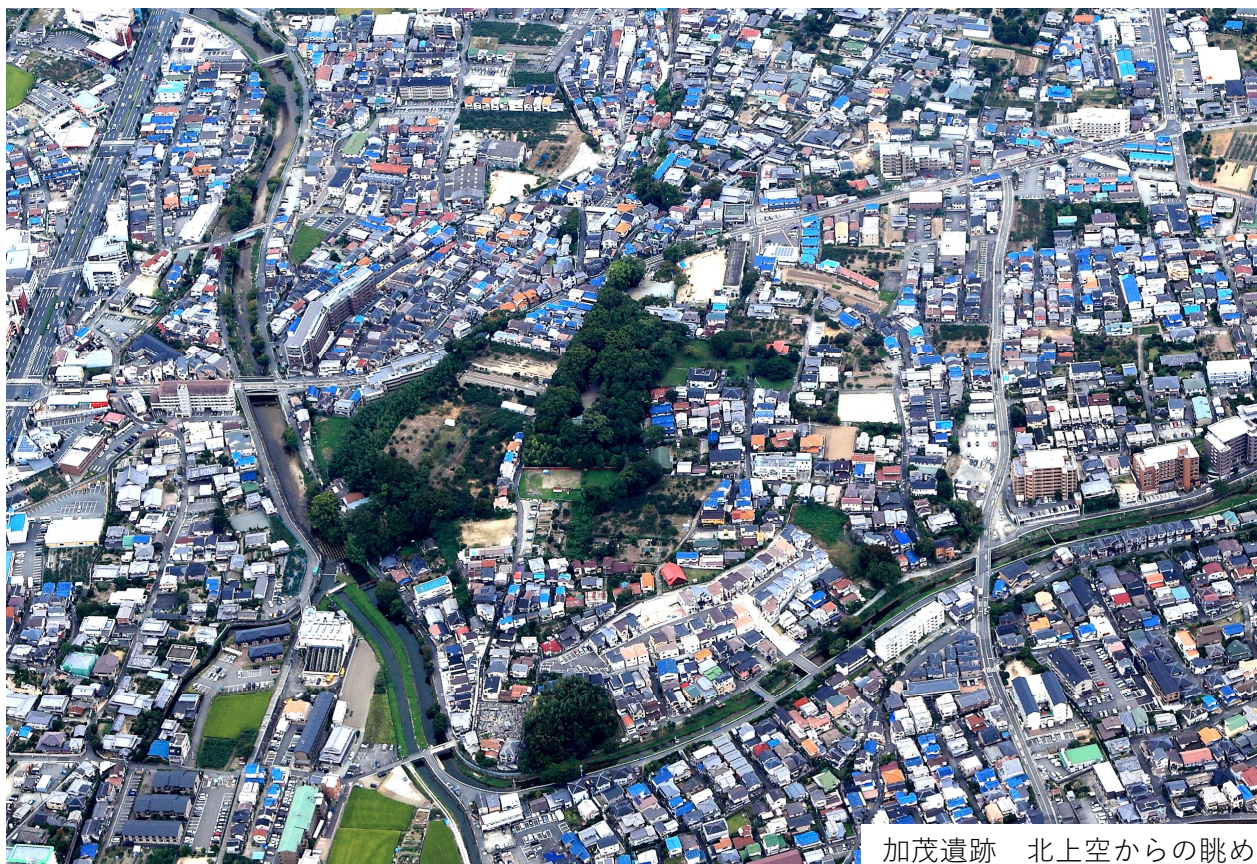


地域の遺跡を未来につなぐ ～加茂遺跡のこれまでとこれから～



加茂遺跡 北上空からの眺め

令和8年10月3日(土曜日)

13時半～17時 (開場13時から)

入場無料

先着 250名

申し込み不要

・講演者

國下 多美樹 氏 (龍谷大学 文学部 歴史学科 教授)
「地域の遺跡の保存と継承」

合田 茂伸 氏 (関西大学 非常勤講師・西宮市文化財顧問)
「黎明期の加茂遺跡」

ほか

会場: アステホール (アステ川西6階)

【住所】川西市栄町25番1号

【アクセス】

阪急・能勢電鉄 川西能勢口駅から徒歩1分

JR川西池田駅から徒歩3分

※駐車場・駐輪場あり(有料)

会場周辺図



【趣旨】

加茂遺跡は、近畿有数の弥生時代大規模環壕集落であり、国指定史跡に指定されています。大正時代の発見から現在まで様々な調査と保存活動が取り組まれてきました。特に、昭和11年開館の宮川石器館は、故宮川雄逸氏が加茂遺跡の資料散逸を防ぐために自宅を改造して開館され、今年で開館90周年を迎えました。

地域の遺跡を守り未来に継承していくには、多くの方々に遺跡を知っていただくことがとても大切です。本講演会で、現状の加茂遺跡やこれまでの歩みを振り返るとともに、加茂遺跡を未来につないでいくためになにができるかを考えるきっかけにしたいと思います。



加茂遺跡出土弥生土器



大型建物と方形区画(117・125次調査)



斜面環壕(138次調査)



栄根銅鐸(複製)

【プログラム】

13:00 開場

13:30 開会

13:35～14:15 「加茂遺跡の保存と活用の現状」

朝井 琢也 (川西市 観光・文化財課)

14:20～15:05 「黎明期の加茂遺跡」

合田 茂伸 氏 (関西大学非常勤講師・西宮市文化財顧問)

15:05～15:20 休憩

15:20～16:05 「地域の遺跡の保存と継承」

國下 多美樹 氏 (龍谷大学 文学部 歴史学科 教授)

16:15～16:55 パネルディスカッション

17:00 閉会

【加茂遺跡出土品をご覧になりたい方】

・川西市文化財資料館 (休館日:月曜日・火曜日)

加茂遺跡をはじめ市内遺跡から出土した遺物を展示しています。土曜日・日曜日・祝日には勾玉作りが体験できます。(1個50円)



詳細はこちら(市HP)



川西市文化財資料館

・宮川石器館

故宮川雄逸氏が採集した遺物を展示しています。展示室は昭和11年の開館当時の姿を留めています。現在は電話にて完全予約制でご覧いただけます。

※要予約(072-759-9077) ※駐車場はございません。



詳細はこちら(市HP)



宮川石器館

主 催:川西市
問い合わせ先:川西市 観光・文化財課

協 力:川西市文化財ボランティアガイドの会
電話番号:072-740-1161(平日9時から17時)